

防災訓練参加率 85.7%(2025年度)

みんなで作る防災意識の醸成について

(団体名称:御成台三丁目自治会・自主防災会)

活動内容

当組織は自治会に所属していますが、毎年メンバーが入れ替わる自治会活動とは異なり、有志による継続的なボランティア活動を基本としています。

毎年秋には、自治会と共催で「無事ですカード」掲示を含む防災訓練を実施しており、高い参加率を維持しています。

2025年度は287世帯、御成台3丁目の85.7%の世帯の方々にご参加いただきました。



【取り組み内容】

- ・地域全体の防災意識を高めるため、年3回の「防災だより」を発行し、防災訓練の周知や最新の防災情報を提供することで、防災意識の醸成に努めています。
- ・近年は近隣の東京情報大学と連携し、学生ボランティアにも防災訓練等へ参加してもらうことで、自主防災組織に不足しがちな若い力を取り入れています。



ポイント

●現在の形の自主防災会が発足する前から、自治会役員による、防災訓練は続いていましたが、役員が毎年変わるため、定番のメニューになることが多く、関心が薄れやすくなっていました。

東日本大震災後、有志の固定メンバーによる自主防災会が発足したことにより、毎年少しずつ新しいメニューを取り入れ、継続して防災訓練を実施することで、自治会員の防災訓練参加の意識が定着してきました。

その他

町内で営業している13の事業者のうち、11事業者と懇談の機会を持つことができ、災害時の協力を申し出てくださる事業者にも出会えました。

その後、防災だよりの配布や防災訓練への招待を行い、2025年の防災訓練には2事業者の職員が見学に訪れました。

今後も地域の共助体制づくりを進めていきたいと考えています。